

<2018 認知症ケア実務者研修>

認知症ケアの基本

～日々のもやもや、これで解決！～

職員研修
に最適！



この研修では、「認知症」という病気の基礎知識を学び、認知症ケアの基本である「本人本位」(パーソンセンタードケア)の考え方を理解します。そして迷い困っている日々の課題を皆で共有し、実践に生かす方法を考えます。
入職1～2年の初任者向けに最適な研修です。是非、この機会をご利用ください。

基調講演

10月18日(木)
10:30～12:00

社会福祉法人財団石心会

川崎幸クリニック院長

杉山 孝博 先生

「認知症と向き合うということ」

東京大学医学部卒。患者・家族とともにつくる地域医療に取り組む。公益財団法人認知症と家族の会全国本部副代表理事、神奈川県支部代表。公益財団法人日本認知症グループホーム協会顧問。著書は「親の認知症に気づいたら読む本」など多数。監修・出演映画「認知症と向き合う」(東映(株))がある。

1. 日程：

第1日) 10月18日(木) 10:20～17:00 (受付9:50～)

- ▲ 基調講演 ※講演のみの参加も可能です。
- ▲ 認知症ケアの歴史を知り、これからの認知症ケアを考える！

第2日) 11月14日(水) 10:00～17:00 (受付9:30～)

- ▲ 本人本位の視点を磨く
- ▲ 認知症の方本人に寄り添うケア実践編①
～ロールプレイ、チャレンジプログラムを通じて～

第3日) 12月12日(水) 10:00～17:00 (受付9:30～)

- ▲ 認知症の方本人に寄り添うケア実践編②
～ひもときシートの活用方法、事例検討～
- ▲ 認知症ケアの基本+α～認知症ケアに必要な知識・技能～

2. 会場：横浜市市民活動支援センター 4階

ワークショップ広場(桜木町駅北改札徒歩5分 裏面地図参照)

3. 定員：40名

4. 対象：認知症ケア介護事業所職員、認知症の基本や視点を学びたい方

- ★ 比較的経験が浅い職員の方に特にお勧めです。
- ★ チームケア理解のため、一施設・事業所から複数でご参加頂くことをお勧めします。

5. 受講料：10,000円 (複数参加割引有。2人以上で参加の場合は、1人9,000円となります)
講演のみご参加の場合 2,000円

昨年参加者の声
～アンケートより～

・認知症ケアについて、日頃疑問に感じていたことがわかりました。今後の仕事に活かしたいです！
・別の所で働いている人と交流する機会になった。
・施設の利用者さんの顔が浮かびました。少しでも良いケアをしたいと思いました。

主催：認定NPO法人市民セクターよこはま

協力：社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 横浜市健康福祉局高齢在宅支援課



講師・スーパーバイザー

井上 義臣 氏 高齢者 GH 横浜ゆうゆう
富田 克利 氏 ゆい藤ヶ丘 居宅介護支援
長本 節子 氏 高齢者 GH 横浜はつらつ
村井 キヌエ 氏 横浜市総合保健医療センター
村上 美佳 氏 有料老人ホームタ佳ゆめみがさき



【 認知症ケアの基本 研修参加申込書 】

締切り:10月11日(木)

FAX:045-222-6502

事業所名:

事業種類:

〒

住所:

連絡先・担当者:

TEL:

FAX:

●この研修は何でお知りになりましたか？（○をつけてください）

- ①横浜市のメール ②セクターのHP ③ウイングにあったチラシ ④施設連絡会等
⑤関連サイト(認知症スタジアム、全国小規模多機能、グループホーム) ⑦その他()

氏名① _____ (経験 月・年)

◆ケアする中で対応に困っていること(具体的に)

氏名② _____ (経験 月・年)

◆ケアする中で対応に困っていること(具体的に)

★先着順です。お申込みから10日以内に、**受講証をお送りします。**

★こちらに記入いただいた個人情報は、本研修以外には使用いたしません。

主催:認定 NPO 法人市民セクターよこはま

◆お申し込み・お問合わせ先◆

協力:社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
横浜市健康福祉局高齢在宅支援課

認定 NPO 法人 市民セクターよこはま 担当:加世田、藤崎
TEL:045-222-6501 FAX:045-222-6502
〒231-0011 横浜市中区太田町 4-49 NGS 横浜馬車道 802 号室
<http://www.shimin-sector.jp/> mail:kaseda@shimin-setor.jp